

潰瘍性大腸炎と大腸がん

潰瘍性大腸炎は、長期に経過すると大腸がんの合併が問題となります。

発症率は、以下の通りです。

発症後 10年	1.6%
20年	8.3%
30年	18.4%

大腸がんを早期の段階で発見するために、大腸内視鏡検査を受けましょう。

